芭蕉元禄事業 平成二十七年 一月度 奥の細道むす 入選句 びの地「大垣」十六万市民俳句ポスト (投稿総数千五百六十 一句·小中学投句数千九十句)

西田 拓郎

選

生 と さ つ を る Ъ で 大垣市 里(小六)

すね。光里さんが大好きな先生なのでしょう。先生にもきっと良いことがありそうです。なことに気付いたはずですが、その中から先生と出会ってあいさつをしたことを取り上げたのできるから立派です。きっと願いがかなうはずです。多くの人でにぎわう初もうでです。いろいろだったはずです。先生は少し照れくさかったかもしれません。光里さんはしっかりとあいさつがで先生と、同じ神社へ、同じ時間に初もうでとは何という偶然でしょう。どちらとも家族と 二緒

ま まわす わたしの目まで まわ ってる 大垣市 万 桜(小二)

が回ってしまったのですね。面白い光景です。真剣になっている様子がとてもよくわかります。く回っています。「まわれ!まわれ!」と心の中で念じて見つめますが、あまりに集中しすぎて目何回も練習して、こまはよく回るようになります。万桜さんも何度も練習したのでしょう。よ

あ さ お き て プ レ ゼ ント あ る ク リスマ ス 大垣市 田 咲(小三)

しょう。サンタさんは来年もうれしいプレゼントをくれるはずですから。

秀 逸

お正月私の目標新しく	一日がはやく感じる十二月	おばあちゃん手を休めては毛糸編む	雪がっせんかおにあたっておにになる	ストーブの前でとまってうごけない	おとしだましんせきもっと増やしたい	年がじょうぼくの名前でとどいたよ	はつゆめでおとなのわたしみつけたよ	ゆきだるまつくりたいけどつもらない	ようかいがいるかもしれないさむいよる
大垣市	大垣市	大垣市	大垣市	大垣市	大垣市	大垣市	大垣市	大垣市	大垣市
渡邉	高木	金谷	石司	前田	藤井	牛田	森本	川瀬	なわみ
美凉(小六)	皇 貴(小六)	桃 奈(小六)	淳 果(小五)	るい(小五)	港 司(小五)	温 斗(小二)	彩 乃(小二)	澪(小二)	みゆう(小一)

お 雪 のらねこがかえるとこなく うがくろあのこのうち だるまお日さま出たらとけ つゆめはみれたかどう だるまみんななかよく だるま作ってみんなでし 年玉子どもがよろこぶとく 留多とりみんなならんでせい う じ 鳥 思 居 い 出 の か さ Ь わ ゃ ŋ 次 むそ < ち か 7 ろうよ ら ベ Þ つ目 うだ する な うよ とる ح 詣 V 大垣市 大 世 いとう 上 良 野 橋 竹 竜 聖(小三) ,が(小三) 麻(小二) き(小二) 央(小六) 音(小五) 咲(小三) 和(小三) 羽(小三) 元(小六)

大天お入 元はサ そ 大 は ば めでとおえがおあつまる そ そ 旦 玉 つ にじ タさんよる う き もうで うじ の じ つ 正月は いちゃんたばこやめ て大きくつくる雪だる 思 白 か 耳をすませばじょやのか 人が ٧١ ٧١ す ぞう 出のごみ بخ の ٧١ のごみすてれないおおじいちゃん あだにくばって きん っ ぱい え ま お る 長 っくろ しょおが いれ る と だ ま さ る ね つ 大垣市 柘 木 わい 村 植 矢 池 田 すえ こは 大 育 み 奈 菜(小六) る(小三) 央(小二) 実(小六) え(中

汰(小二)

う(小三)

和(小四) 代(小三)

み(小六)

早 選 者 序

生

ア

パ

探

け

ŋ

拓 郎